

会報

# やまばと

(第78号)



発行

社会福祉法人 浄泉会  
 秦野市渋沢2620-2  
 TEL 0463 (87) 1188  
 発行人 西田精吾

E-MAIL

yamabato@galaxy.ocn.ne.jp

URL

http://yamabato.org/

コロナ禍で迎えた三十周年 浄泉会 副理事長 岡部 一郎

新型コロナウイルス感染が始まり、最初の緊急事態宣言が発出してから既に一年半以上が経ちました。職員、利用者様、ご家族、地域の皆様、その他浄泉会に関わるすべての方々のお陰で、これまで感染者を一人も出さずに無事に過ごせていることに心から感謝申し上げます。

そんな中、今年三月には三十周年を迎えることができました。本来であれば、これまでお世話になった方々をお招きして、お祝いの式典を開催する予定でしたが現況ではそれも叶いません。各行事やイベントも例年通りとはいかない状況ですが、職員が工夫を凝らして代替イベントを企画し実行しています。

九月十七日はバス旅行の代替イベントとして、インターネットを通じてオンラインツアーを行いました。密を避けるために入所各フロアのデイルームのテレビにオンラインツアーの映像を映し出し、事前に

録画されたツアー映像や手品のライブ中継、また午後からはライブツアーをリアルタイムで楽しんでいただきました。画面上でチャット機能を利用して会話を楽しんだり、リクエストを出すこともでき、「やまばと学園さん！」などとツアーガイドの方がリアルタイムで語りかけてくださったりと皆さんとても楽しんでおられました。

また、オンライン面会についてもですが、毎月十名〜十五名ほどご利用いただいている状況です。「オンライン面会を通じて利用者様の新たな一面を発見できました。」等の嬉しい報告も受けております。オンライン面会を利用したいが、機器の扱いや登録、利用方法などがよくわからない方がいらつしやいましたら、遠慮なくご相談ください。

八月十五日の大雨により駐車場に隣接した斜面の土砂崩れ被害がありました。人的被害がなかったことが不幸中の幸いでございました。

た。皆様にはご心配をおかけしておりますが現在地主の方へ復旧のお願いをしながら協議を進めております。何分にも被害規模が大きいためにもうしばらく時間がかかりそうです。

本稿を執筆している現在、新規感染者が全国的に減少傾向にあり九月三十日で緊急事態宣言を解除することも検討されているとの報道がありますが、先行きはまだまだ不透明です。「いちばん悪い事態を想定して備えていくことが重要で、第六波に向けて気を緩めないで準備するべきだ」という専門家の意見もあります。冬場に向けては新型コロナウイルスに加えて、インフルエンザをはじめとした他の感染症にも警戒が必要です。

利用者様、職員、ご家族、皆さんストレスが溜まる状況であると思いますが、これからも感染予防に努めて、このコロナ禍を乗り切れる様に頑張っていきたいと思っております。もしばらく皆様のご協力をお願いいたします。

### 就任挨拶

入所施設長 小室 文弘

この度七月一日付を以てやまばと学園施設長に就任を致しました。

これまではやまばと通所センター施設長、やまばとグループホーム管理者を務めておりました。今まで地域福祉に携わり、地域で生活される方々のより暮らしやすい生活基盤を整備し実践する為、法人内部及び市内外地域福祉ネットワークで皆様と一緒に取り組んで参りました。

これからは、皆様方から学び培ってきた経験を地域福祉は元より施設入所支援でも活かすべく、関係する方々と共に切磋琢磨し取り組んで参ります。

また、現在コロナ禍の状況もありご利用者に於いては今までと異なる生活スタイルで過ごすこととなっており、個々に様々な想いを持ちながらも元気に過ごしてくださっています。一年半前はこのような中どのように状況を捉え日々過ごしていくか、横

索しながら毎日が過ぎていきました。現在はこの状況を



やまばと学園 施設長 小室文弘

受け止めながら、楽しみを持って生活を送る手段を構築し日々を過ごしています。これはさまざまな環境変化等に対する人としての適応能力と工夫、努力があり現在に至っていると感じると共に、ご利用者、ご家族、職員、関係する方々に感謝しております。

浄泉会は創立三十周年を迎えました。私自身これまで歩んできた法人の歴史をしつかりと受け止め、法人内及び施設入所支援に於ける現在、今後の諸課題を整理し、透明性のある施設運営の継続と施設で生活するご利用者の想いを大切にし、感受性を育み、日本の素晴らしい四季を皆で感じながらこれからの日々を笑顔で過ごせるよう努めてまいります。



### 就任挨拶

通所施設長 横山 和紀

七月一日よりやまばと通所センター施設長・やまばとグループホーム管理者・やまばと学園相談支援事業所管理者に就任致しました。今後とも宜しくご指導賜りますようお願い申し上げます。

さて一日も早いコロナウイルスの収束が望まれますが、朝晩の冷え込みを日ごとに感じるようになり季節の移ろいを感じる頃になりました。感染症も最近では減少傾向に転じて、大変喜ばしいことでもあります。報道では第六波の懸念がなされており、気が抜けない日々が続くと思われまます。改めて皆で力を合せて乗り越えてまいりたいと思えます。

通所センターでは日中活動として地域の資源を利用して利用者の作業を応援しております。落花生の皮むき、デコパージュ（石鹼製品）マグネットクリップやポーチなどを手掛けて頑張っています。コロナ禍でバザー機会が減ったことや行事が中止したこともあって販売量は増えませんが、のんびりと自分たちのペースで作業を頑張っ

ています。カフェタイムでは自分が飲みたい物を選んでもらって仲間とのひと時を楽しんでいます。どれもが細やかな内容でもありますが、日常のことをそのまま楽しめることの大切さをコロナ禍は教えてくれたと思っております。

誰もが自分らしく生きていけるように共生社会を目指して利用者の皆さんに生活の幅が広がるよう向上研修を積極的に受講し支援の質を上げること、また未曾有の災害に備え、備品の見直しや点検を行うこと職員の労働環境を守ること、コロナから命を守ることなど対応しなければならぬことは山積みですが、地域にとって必要な存在であるようにこれからも精一杯、皆で力を合わせて運営を行ってまいります。



通所センター 施設長 横山和紀

新人職員紹介

生活支援課 秋山一真

この度、令和三年六月十六日より入所支援員として入職させていただきました。秋山一真と申します。

社会人としても福祉の経験としても、こちらのやまばと学園がスタート地点となります。以前は、学生でアルバイトにて居酒屋を中心に働いておりました。業界も雰囲気も全く異なる場所に踏み込むことになるわけですが、人と関わるという意味合いで活かせるものもあるのではと考えております。

皆様とよりよい学園創りに携わっていききたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



新人職員紹介

生活支援課 非常勤 齋藤 雅裕

六月に入職しました、齋藤雅裕(さいとうまさひろ)と申します。

通信制大学で福祉を学び今年三月に卒業しました。今までの会社員生活と放課後等デイサービスの経験を活かし利用者様の心に寄り添い、安心して過ごせるようにお手伝いをさせていただきます。今後とも、皆さま方のご指導を宜しくお願いいたします。

新人職員紹介

生活支援課 田崎 生海

この度、令和三年九月一日に支援員として入職させて頂きました田崎生海と申します。

入職するまで高齢者施設で介護士として十年間、働かせていただき高齢者の分野で沢山の事を経験し学ばせていただきました。この経験を活かして行きたいと思いは無い為、これから多くの事を学びながら皆様とより良い学園創りに携わって行きたいと思えます。

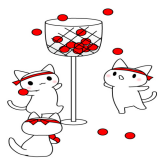
ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

スポーツレクリエーション

生活支援課 北村 竜一

本来であれば利用者様が毎年、楽しみにしている大きな体育館で体を動かせたのですが、コロナ禍で園内実施になりました。

この行事のリーダーになって、まず初めに考えたのは園内実施でも出来るだけ例年に近い事をしたかと思いましたが、そして玉入れは利用者様が一番楽しみにしていると思いい、色々なやり方を行事担当で話し合いました。話し合いを進めるうちにくす玉割り、輪投げ、ボウリングと4種目を決定しました。



当日は園内放送とカメラ通話を使い玉入れ、くす割りを実況付でフロア対抗戦を行いました。競技中は皆、普段では見る事の出来ない顔も見せてくれました。

また、お昼ご飯も厨房職員の手作りお弁当を美味しそうに召し上がっていました。競技を通して職員も利用者様と一緒に例年に負けないくらい盛り上がり、楽しめたイベントになりました。

バス旅行

生活支援課 金井 勇闘

バス旅行の季節がやってきました。この時期になると利用者様はそわそわし、とても楽しみにしているんだと感じます。

このコロナのご時世、少しでもいつもと違う空気を味わっていたきたい為、当初は移動動物園を企画していましたが、あいにく、緊急事態宣言延長となってしまう、急遽企画を変更し【旅助ちゃんねるオンラインツアー】となりました。オンラインの動画配信サイトによるムービーレクリエーションとなります。はじめての試みの中で不安もありましたが、いざチャンネルが始まると利用者様が笑顔で画面を見ている風景に安心と嬉しさがこみ上げてきました。

午後の部のマジックショーでは参加型のマジックがあり、利用者様は職員の手を借りてマジックに取り組まれました。終始、笑顔と驚きの声が上がっていました。楽しい催し物を開催することが出来て何よりです。



花火大会

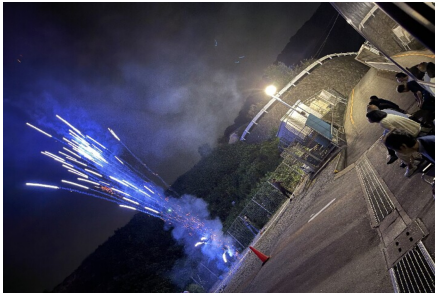
生活支援課 主任 峰尾 俊

皆様いかがお過ごしでしょうか。学園の利用者様及び職員はコロナにも負けずに日々の学園生活を楽しんでおります。

三階主任として、何か学園全体を活気づける事はできないかと模索している中で、この度たくさんの方の支援員の協力を得てプチ花火大会を開催することができました。

当日は入所利用者様と理事長をはじめとしたたくさんの職員が集まり、感染症対策で交わる事はできないものの、会場は大盛り上がりとなりました。

現在三階フロアでは月に一度の食事会や職員個々によるイベントを企画しています。



打上げ花火！やまばと学園敷地内にて

今後とも今までもいろいろな利用者様の楽しみ企画ができるように努めてまいります。

合同おやつ会

生活支援課 山口 隼人

感染症の影響により、なかなか満足いく全体行事が行なえない中で少しでも学園全体を盛り上げ、利用者様を楽しませたいという想いから、この度九月二十七日にクレープ会を開催する運びとなりました。

さて、今回クレープ提供に協力してくれたのは「箱根クレープ144様」です。移動販売車で学園にいられて出来立てのクレープを提供してくださりました。利用者皆さんのクレープといえはバナナの印象が強かったようでしたが、今回マンゴーやブルーベリーなどの様々な種類のクレープがある中でどれも美味しそうに選ぶだけでも一苦労だったようです。

今回の行事を経てたくさんの方に協力していただいた事、企画した行事を全力で満喫してくれる利用者様がいる事に改めて仕事のやりがいを感じさせていただきました。

これに慢心せず、利用者様のニーズに沿った企画を実現できるように今後とも努めてまいります。

グループホーム近況報告

地域支援課 横山 由希子

感染症対策をしながらの生活を送って、約一年半過ぎました。マスク、手洗い、消毒の遂行、外出の自粛をする生活を余儀なくされています。今迄面会していた方々も会うことを控え、電話やオンライン面会でのやり取りをしています。GHでは、ソーシャルディスタンスを含め、リビングや自室の環境を整え、訪問理髪や食事メニューのバリエーションを増やしたりして、少しでもストレスの軽減ができるような生活を送っていただいています。その中で、利用者様は折り合いをつけながら、前向きに生活することができています。コロナワクチン接種も終え、一日も早くコロナが収束して、以前のようない日常生活を送れることを祈り、健康に気を付けて、今を大切に過ごしていただきたいと思います。

今後とも利用者様の地域生活が潤いのある生活となるよう支えていきたいと思っています。



通所近況報告

通所支援課 課長 工藤 淳

秋晴れの心地よい季節となりましたが、通所センターでは、日々の活動を頑張っております。期的なものでも秦野市では有名な落花生の殻剥き受注作業も開始となり、皆さん張りきっています。

また、過ごしやすい季節にもなり散策も充実して参加されています。ここで通所内の活動時によく使われている言葉を紹介します。農園・見晴台・うぐいす・電波塔・鳩小屋・霊園・牛小屋・祈り水道局…。何のことか分るでしょうか？



ここは見晴台です♪

正解は、散歩の行き先です。利用者の方からも「今日は霊園方面に行きたいなあ」といった声も聞かれます。歩くには、とても恵まれた立地の通所センター。皆さんも今年の秋は歩いて季節を感じてみませんか。

令和2年度 決算報告書

資金収支計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

事業活動計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

Table with 4 columns: 勘定科目, 予算, 決算, 差異. Rows include 経常経費による収支, 経常経費による収支, and 予備費(10).

Table with 4 columns: 勘定科目, 当年度決算(A), 前年度決算(B), 増減(A)-(B). Rows include サービス活動増減の部, 特別収支の部, and 繰越活動収支差額の部.

貸借対照表

令和3年3月31日現在

Table with 8 columns: 資産の部, 当年度末, 前年度末, 増減, 負債の部, 当年度末, 前年度末, 増減. Rows include 流動資産, 固定資産, 負債, and 純資産.

理事会・評議員会開催状況

◆ 理事会の状況

令和2年5月26日 決議の省略
令和元年度社会福祉法人浄泉会事業報告について

令和元年度決算報告及び監事監査報告について
「社会福祉充実残額」の算出について

定款細則の一部改正について
役員等報酬規程の一部改正について

就業規則の一部改正について
前通所センター施設長、GH、相談支援事業所管理者の復職について

評議員会の開催について
令和2年9月18日

理事の辞任による退任及び後任の理事候補者推薦について

理事の退任による功労金及びに感謝状の贈呈について

令和2年度第一次補正予算(案)について

評議員会の決議の省略について

令和2年12月18日
就業規則の一部改正について

虐待事案における理事長等の責任について

令和3年3月19日

令和3年度浄泉会SWOT分析、事業計画、経営方針(案)について

令和2年度第二次資金収支補正予算(案)について
令和3年度職員処遇について

諸規程の改正について
評議員会の開催告知について

◆ 評議員会の状況

令和2年6月19日 決議の省略
令和元年度計算書類(貸借対照表及び収支計算書)及び財産目録について

役員等報酬規程の一部改正について
令和元年度社会福祉充実計画について

令和2年10月2日 決議の省略
理事の退任に伴う新理事の選任について

令和3年3月29日
定款の一部変更について

◆ 監事監査の状況
令和3年5月24日

監査報告により求められた改善すべき事項はありませんでした。

「ご寄附をいただいた方々のご紹介」

「ご寄附をいただいた方々のご紹介」

ご寄附をいただき有難うございました。

令和三年六月〜九月

瓜本 公生様 ○大森 義宣様

高橋登美雄様 ○西田 精吾様

藤澤 実 様 ○古谷昌一郎様

三島 卓穂様 ○和田 義昭様

人事異動

○武田税理士事務所武田 圭子様
○花ことば歌謡教室 代表 染谷 秀男様

○株式会社ブルーミッシュ様 (順不同)

令和三年六月〜十月

○令和三年十月一日付異動者

生活支援課 課長 工藤 淳

通所支援課 課長 兼

地域支援課 課長 只埜美奈子

◎入職者

生活支援課 秋山 一真

生活支援課 齋藤 雅裕

生活支援課 (六月十六日付) 田崎 生海

生活支援課 (九月一日付)

浄泉会やまばと学園利用者支援「はとの会」の会員・賛助会員を募集しています

社会福祉法人浄泉会

やまばと学園利用者支援「はとの会」

法人設立の趣旨をより効果的に実現する為に、社会福祉諸活動を支援しようとするものです。
障害者の皆様が快適で安心して安全で楽しくアットホームで満足できる生活を送れるよう支援しています。

法人会員 年額1口 20,000円
個人会員 年額1口 10,000円
賛助会員 年額1口 3,000円
会員には会報「やまばと」が郵送されます。

振込みは郵便為替で(手数料は本会負担)
どこの郵便局でも 00220-5-14491 です。
口座名は 浄泉会やまばと学園利用者支援「はとの会」
新しく会員になれる方はご住所を電話等でお知らせ頂くようお願い致します。

やまばと学園内 はとの会係担当
〒259-1322 神奈川県秦野市渋沢 2620-2
Tel 0463-87-1188 Fax 0463-87-6876

やまばと学園

リニューアルしました！
ホームページ
http://yamabato.org/
メールアドレス
yamabato@galaxy.ocn.ne.jp

編集後記

ホームページ内のブログ更新に力を入れて邁進して参りますので是非、左記URLからみて楽しんでいただければ幸いです。(山口)

◎退職者
生活支援課 篠田 侑弥
(六月三十日付)